

決済照合システム第3フェーズの実施及び利用料金(案)について

平成14年7月23日
(株)証券保管振替機構

1. 第3フェーズの検討経緯

決済照合システムは株券等の証券取引での売買成立後における、機関投資家・証券会社・信託銀行等の間の約定、決済にかかる情報を電子的に照合するシステムであり、注文から決済に至る全てのプロセスの処理を人手を介さずにシームレスに行う仕組みを提供するものです。

本システムでは、第1フェーズ(平成13年9月稼働)として国内機関投資家の株式等の取引、第2フェーズ(平成14年2月稼働)として転換社債券、募集・売出取引、非居住者取引を対象としてまいりました。第3フェーズにつきましては、平成14年2月19日開催の取締役会で決議された中期経営計画において「決済照合システムの機能拡充(先物OP等対応)」という項目で明示され、利用者連絡会(現:決済照合(国内取引)小委員会)で検討を重ねてまいりましたが、今般、詳細仕様が決定したため、転換社債券の照合方式の改善、NTTデータの提供しているFIRSTが平成15年4月末をもって契約期間満了となることに対応するための先物・オプション、国債(売買取引)等の取込みを内容とする第3フェーズを平成15年5月を目途として稼働させることにしたいと考えております。

(注)現在、決済照合システムの認可対象は「株券その他の有価証券の決済条件等の照合」となっているため、次項(3)先物オプション、(4)投信基準価額、設定・解約口数データについては、主務官庁の承認が条件となります。

2. 第3フェーズの詳細内容

(1) 転換社債(転換社債型新株予約権付社債)の照合内容改善

現在、運用会社の売りの場合、買入れ日、買入れ単価毎に運用指図データを作成しておりますが、証券会社はその作成単位を認識することが出来ないため、従来行ってきたセンタ・マッチング方式では照合出来ないケースが生じております。そういったケースに対応するため、**約定照合方式にスルー方式を追加すること**といたしました。

スルー方式とは、運用会社、証券会社がそれぞれ運用指図データ、売買報告データを作成し、決済照合システムに送信した後、両データをセンタで照合せず、そのまま信託銀行に送信し、信託銀行が売買報告データを承認後、セン

タ・マッチング方式と同様、原則として SSI* を利用して自動決済照合を行うものです。(別紙参照)

* SSI (Standing Settlement Instruction Database): 決済条件はファンド毎に決まっているのが一般的ですので、本システムでは事前にファンド毎のこれらの条件を一括して登録しておくためのデータベースを用意しております。

(2) 国債の対応

国債の売買取引については、データフォーマットが転換社債と同じであり、FIRST の対象商品であることから、第 3 フェーズから**決済照合システムの取扱商品**に追加することといたしました。なお、レポ、新現先については、売買取引とフォーマット、処理方式が根本的に違うこと、日証協の「国債清算機関設立の具体化に関するワーキング・グループ」における議論の行方を見定める必要があることから、第 3 フェーズにおいては対応を見送ることとします。

(3) 先物オプション対応

取引所上場全先物、オプション取引を**決済照合システムの対象商品**とします。送受信データは、売買報告データ、運用指図データ、受渡代金データを対象とします。照合方式については、スルー方式を採用します。

また、照合範囲については、先物・オプションは差金決済が主であるため、決済照合は行わないこととします。受渡代金データの授受がこれに代わるものとなります。

(4) 投信基準価額、設定・解約口数データ対応

NTT データの提供している FIRST の対象である運用会社から信託銀行への投信の「**基準価額データ**」、「**設定・解約口数データ**」の送信も第 3 フェーズから新たに追加します。

3. 第3フェーズ利用料金（案）

	従量制料金	
	約定照合	決済照合
運用会社	(センタ・マッチング型) 運用指図配信サービス未利用時 運用指図データ送信 5円 運用指図配信サービス利用時 運用指図データ送信 8円 (スルー型) 運用指図データ送信 5円 基準価額データ、設定解約口数データ送信 5円	/
証券会社	(センタ・マッチング型) 売買報告データ送信 20円 (運用指図サポート対象外型、プロパー取引型、スルー型) 売買報告データ送信 15円 受渡代金データ送信 15円	SSI データベース利用時 18円 SSI データベース未利用時 30円
信託銀行	(センタ・マッチング型) 売買報告データ受信及び運用指図データ受信 25円 (運用指図サポート対象外型、プロパー取引型、スルー型) 売買報告データ受信 15円 (スルー型) 運用指図データ受信 5円 受渡代金データ受信 15円 基準価額データ、設定解約口数データ受信 5円	

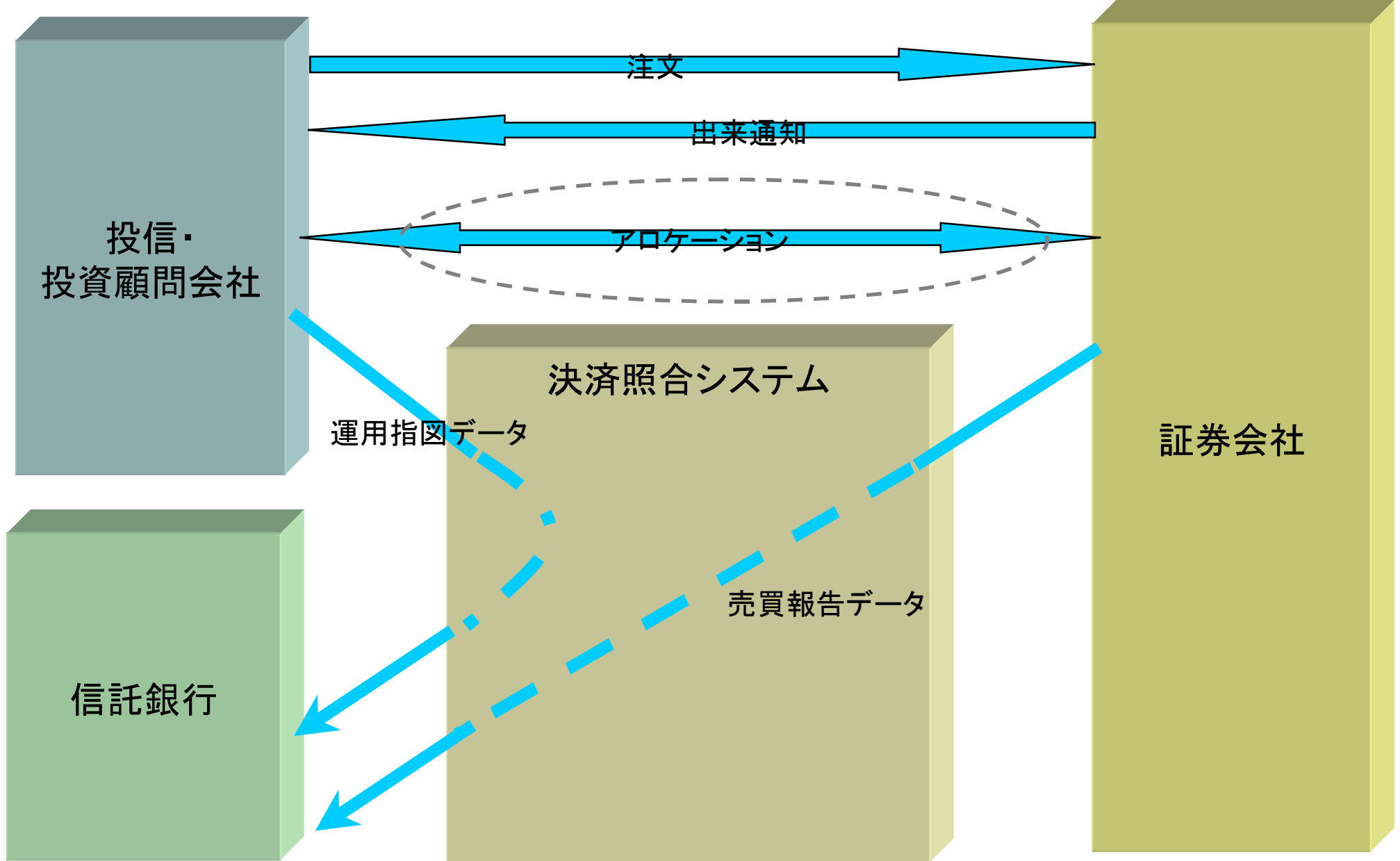
4. 今後のスケジュール

	平成14年						平成15年				
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
基本設計	→										
詳細設計	←	→									
プログラム開発			←	→							
結合試験、総合試験						←	→				
総合運転試験									←	→	
稼働予定日											

以上

スルー方式

別紙



次頁に続く

